

特定非営利活動法人トムトム

令和5年度

事業計画(案)

社外秘

※関係者以外閲覧禁止

法人全体

1、基本理念

ハンディのある方とご家族が地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現するためには、利用者が選択できる豊かなサービスが必要です。トムトムはパーソナルサービスを提供するシステムの中で、年齢やその障がいの種別にかかわらず、利用者主体のサービスの確立をめざします。

2、運営方針

- (1) 利用者本人を主体とした個人の生活、活動の場と支援体制の充実。
- (2) 利用者の権利擁護とサービスの向上を目指して、事故と虐待を防止し、権利擁護推進のための活動をすすめる。
- (3) 地域の関係団体や施設等と連携、地域福祉のネットワークづくり。
- (4) 職員の資質向上を目的とした研修や人事評価制度の見直し。
- (5) 安定したサービスが提供できるよう、労働条件、職場環境等の整備。
- (6) 適切な財務管理と会計処理に努め、信頼性の高い効果的、効率的な経営体制を目指す。

3、重点課題

- (1) 安心できるより良いサービス提供の実現
 - ① 本人を尊重した個別支援計画の作成
 - ② 本人を主体とした実践の振り返り
- (2) 新型コロナウイルス感染症予防と対策
 - ① 国から感染対策の緩和が打ち出されたが、我々は福祉事業者である以上、引き続き感染対策に努める。
 - ② 利用者や職員に万が一、新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応について、事態に迅速に対処するために、あらかじめ作成した対応マニュアルに沿って法人本部が指揮を執り、関係機関等と連携対応する。
- (3) 安定した運営の実現
 - ① 法人内事業所間の情報共有と連携体制の強化
 - ② 人事制度に伴うキャリアアップ制度の運用と見直し
 - ③ 人材育成のための職員研修の実施
- (4) 事業展開と今後の見直し
 - ① 就労支援事業の作業に伴う他法人との連携と、体制の強化
 - ② 就労支援事業の見直し

4、 会議行事等(総会・理事会等)

※年間スケジュール別紙2参照

会議名	種別	開催日	内容
監査	定時	令和5年5月19日	令和4年度事業に係る理事の業務執行状況及び法人の財産の状況の監査
理事会	第1回	令和5年5月31日	①令和4年度事業報告(案) ②令和4年度決算報告(案)及び監事監査報告
	第2回	令和5年11月27日	①令和5年度上半期事業報告(案) ②令和5年度上半期決算報告(案)
	第3回	令和6年3月27日	①令和6年度事業計画(案) ②令和6年度予算(案) ③規程改定(案)
総会	定時	令和5年5月31日	①令和4年度事業報告(案) ②令和4年度決算報告(案)及び監事監査報告 ③令和5年度事業計画(案) ④令和5年度予算(案)
	臨時	適宜	

5、 会員

正会員36名、賛助会員30件

6、 事業運営

事業所名	所在地	事業種別	事業(サービス)名	サービス提供地域	
本部	西真土		法人本部業務,総務(経理・労務・庶務)		
トムトム相談室	南原	障害福祉サービス	計画相談支援,障害児相談支援	茅ヶ崎市 平塚市	
茅ヶ崎支部	あいあいクラブ		萩園	放課後等デイサービス	茅ヶ崎市 寒川町
	からんころん			生活介護	
	とむ郎		香川	共同生活援助	
	モンキーポッド		萩園	茅ヶ崎市日中一時支援	
平塚支部	えぼつくハウス		南原	生活介護	平塚市
	やなぎこんぶ		中原	就労継続支援B型	
	キャロット工房		西真土	平塚市日中一時支援	
	えぼハウ		御殿	放課後等デイサービス	
	ゆうゆうクラブ			移動支援	
ぶんぶん	南原	自由契約	個別支援(パーソナル)		

7、施設管理業務

(1) 建物の状況

No	所在地	床面積	事業所
1	平塚市南原2-4-5 マインズビル1階	206.25 m ²	ぶんぶん,えぼっくハウス,トムトム相談室
2	平塚市南原2-4-5 マインズビル403号室	41.25 m ²	
3	茅ヶ崎市香川4-21-12	148.65 m ²	とむ郎
4	平塚市中原2-6-63	101.84 m ²	やなぎこんぶ
5	平塚市西真土1-7-62	126.37 m ²	キャロット工房
6	平塚市西真土1-7-56	130.00 m ²	グリーン工房,本部
7	平塚市城所1382	162.47 m ²	アンヌ
8	平塚市御殿1-7-6	118.38 m ²	ゆうゆうクラブ
9	茅ヶ崎市萩園2336-2	198.78 m ²	からんころん
10	平塚市御殿1-33-21	59.52 m ²	えぼハウ
11	茅ヶ崎市萩園1602	53.60 m ²	あいあいクラブ,モンキーポッド

(2) 駐車場の状況

No	所在地	台数	No	所在地	台数
1	茅ヶ崎市萩園1624	10 台	10	平塚市南原2-2-13	3 台
2	茅ヶ崎市萩園2336-1	14 台	11	平塚市南原2-4-7	5 台
3	茅ヶ崎市香川4-400-1	3 台	12	平塚市南原2-4-9	5 台
4	平塚市御殿1-7-17	4 台	13	平塚市西真土1-1512-1	5 台
5	平塚市御殿1-23-3	2 台	14	平塚市西真土1-1521-1	4 台
6	平塚市御殿1-1111-4	2 台	15	平塚市西真土1-1512-3	1 台
7	平塚市御殿1-112-3	8 台	16	平塚市西真土1-10-1421-1	2 台
8	平塚市南原2-3-11	1 台			
9	平塚市南原2-8-14	5 台			
合 計					74 台

(3) 法人所有車両

事業所	車両	事業所	車両
本部	1 台	キャロット工房	5 台
あいあいクラブ	3 台	ゆうゆうクラブ	3 台
モンキーポッド	2 台	からんころん	5 台
とむ郎	1 台	やなぎこんぶ	1 台
えぼっくハウス	10 台		
合計			31 台

(4) 什器備品・リース

No	主な備品資産	台数
1	SAORI織機	3
2	リヤカー	1
3	パソコン	22

No	リース契約	台数
1	はちろう君(成型機)	1
2	まぜろう君(攪拌機)	1
3	オフィス電話	25
4	複合機	6
5	プリンター	1
6	サーバー	2
7	パソコン	23
8	給与・人事奉行(ソフトウェア)	1
9	おりこうブログ(ソフトウェア)	1
10	MIRAIZ(ソフトウェア)	2
11	ヴォクシー(車両)	1

(5) 主なITソフト

No	種類	ソフト名
1	給与	OBC 給与奉行 給与ソフト
2	会計	TKC 会計ソフト
3	介護請求	真 障害者総合支援法対応 介護派遣コーディネイトシステム
4	介護請求	ミスヘルパー請求システム
5	管理	ミスヘルパー預り金管理システム
6	グループウェア(*)	サイボウズ
7	人事	OBC 人事奉行 人事管理ソフト
8	労務	OBC 就業奉行 勤怠管理システム

*組織内の情報共有のためのシステムソフト

8、 職員体制

令和5年4月1日予定

	部長	課長	主任	リーダー	一般職	看護師	合計
常勤	2	4	3	5	17		31
嘱託					2		2
非常勤					65	3	68
アルバイト							0
合計	2	4	3	5	84	3	101

※組織図別紙1参照

9、 職員研修

研修名	開催日	出席者	場所	内容
法人全体研修	3月/6月	全職員	茅ヶ崎市または平塚市の施設	専門的な知識習得等
常勤職員研修	年4回程度 (常勤会議内)	常勤・嘱託職員	えぼつくハウス またはWEB	法人事業、制度の理解、専門的な知識習得
外部研修	年1回	常勤・嘱託職員 若干名	未定	未定

10、内部会議の開催

会議名	主催	開催日	出席者	内容
幹部会議	理事長	月1回	理事長・部長	情報共有、運営審議
常勤全体会議	理事長	月1回	理事長・常勤・ 嘱託職員	研修、月次報告、情報共有
会計会議	理事長	月1回	理事長・部長・ 課長	会計実績報告と経営分析
労務会議	理事長	月1回	理事長・部長・ 課長	労働条件の維持改善、その他経済的地位の向上を図る
Logical会議	理事長	月1回	理事長・部長・ 課長・担当職員	事業の課題洗い出しと予算と実績からみえる経営分析
IT委員会	委員長	月1回	担当職員	法人全体のITシステムに関する審議
安全委員会	委員長	月1回	担当職員	法人全体の安全に関する審議
安全委員会(車両)	委員長	月1回	担当職員	法人車両の管理と安全運転に関する審議
衛生委員会	委員長	月1回	担当職員	法人全体の衛生に関する審議
広報委員会	委員長	月1回	担当職員	法人発行の広報等に関する審議
研修・権利擁護委員会	委員長	月1回	担当職員	法人全体の研修と権利擁護に関する審議

11、職員の福利厚生

- (1) 健康診断費用の助成(常勤職員と社会保険加入の非常勤職員が対象)
- (2) インフルエンザ予防接種費用の助成
- (3) 新人歓迎会・職員親睦会等の費用の助成

12、役員数

理事5名、監事1名

IT委員会

1、目的

IT環境整備の観点から職員のパソコン等のスキル向上を目指すとともに、職員間、事業所間の情報共有やファイル管理について、法人全体の管理統制システムの強化を目指す。
ITシステムを上手に活用して、請求システム、ファイル保管、ファイル管理の保守強化等、業務効率化を目指す。

2、内容

- ① IT環境調査
- ② 職員向けITスキルアップ研修
- ③ その他のITに関わる問題処理

3、重点課題

- ① 昨年度から導入した勤怠クラウド管理システム、シフト管理ソフト等の運用について、意見交換しながら課題点を見つけ、スムーズに業務が行えるよう、策を講じる。
- ② サーバーの入替えによる全体のデータ管理の構築と、セキュリティ強化。
- ③ 法人内のIT環境を円滑に機能させるため、パソコンを使用する職員に対し、スキルアップのための研修等を開催。

安全委員会

1、目的

労働安全衛生法に基づき、安全委員会において、労働者の危険防止に対する対策や労働災害の原因および再発防止対策で安全に係るものに関することについて十分な調査審議を行う。

2、内容

- ① 安全に関する規程の作成に関すること
- ② 安全に関する計画の作成、実施、評価および改善に関すること
- ③ 安全教育の実施計画の作成に関すること

3、重点課題

- ① 防災備蓄品は火災、地震、風水害などの災害を想定し、各事業所で随時確認を行い、効率よく無駄のないよう備えを行う。
- ② ひやりはっと・事故報告の内容をまとめ、分析したものを提示することで、今後の事故防止につなげていく。
- ③ 導入されたAEDを有効に活用するため全職員に向けた研修を行い、基本的な操作方法を身に着ける。必要に応じて各事業所への設置も検討する。

安全委員会(車両)

1、目的

法人所有車両の増加に伴い、事業所毎に管理担当者を選任するとともに、安全に運行、運転を行うための研修・情報共有・啓発活動を行い、車両事故ゼロを目指す。

2、内容

- ① 車両の整備状況の確認
- ② 安全運転に関する技術、知識の習得
- ③ 車検、法定点検の時期の管理

3、重点課題

- ① どういう事故が起きているのか多発しているか、何故起きるのかなど事故の内容・頻度・要因の傾向を分析し、結果を全事業所へフィードバックすることで再発防止に努める。
- ② 法人内における啓発活動。安全運転講習の実施。
- ③ 運転前アルコール検査実施の徹底。実施状況の把握と点検。

衛生委員会

1、目的

労働安全衛生法に基づき、衛生委員会において、労働者の健康障害防止や健康促進のための対策について十分な調査審議を行う。

2、内容

- ① 衛生に関する規程の作成に関すること
- ② 衛生に関する計画の作成、実施、評価および改善に関すること
- ③ 衛生教育の実施計画の作成に関すること
- ④ 定期健康診断の結果に対する対策の樹立に関すること
- ⑤ 労働者の精神的健康の保持増進を図るための対策の樹立に関すること

3、重点課題

- ① 感染症予防対策に関する啓発活動の実施。
- ② 安全且つ衛生的に活動する為に、各事業所の建物及び設備・備品等の確認をする安全衛生パトロールの実施。
- ③ 職員の生活習慣病予防・ストレス予防の対策の検討・実施。

広報委員会

1、目的

広報誌・WEBサイト等を最大限活用し、法人のPR効果の向上、賛助会員の拡大につなげる。

2、内容

- ① 広報誌発行 年3回
- ② ホームページの更新

3、重点課題

- ① 法人の活動内容が外部へ伝わるよう、内容の充実を図る。
- ② 法人の利用者獲得、職員確保に繋がるような、定期的なホームページの更新。
- ③ パソコン操作、ソフト編集技術を含め、職員のスキルアップを図り、担当職員の事務軽減と効率化につなげる。

研修・権利擁護委員会

1、目的

- ① 研修 法人内外の研修を通じて職員を育成して仕事に対する意欲を引き出し、事業を効果的、効率的に進め、継続できる法人基盤を作っていくためのサポートを行う。
- ② 権利擁護 障がい者虐待の現状や障がい者の置かれている社会的環境を知り、障害者虐待防止法の理念や権利擁護の仕組みについて考え、障がいのある人がその人らしい生活を送るためにはどのようなことが必要であるか、職員個々の意識高揚を図る取り組みを行う。

2、内容

- ① 研修 月1回程度、社会人としての一般常識、福祉職としての専門的知識、腰痛予防やメンタルヘルス、防災など多岐にわたる内容の研修を行う。
- ② 権利擁護 障害者虐待防止法、障害者差別解消法に基づく研修を定期的に行い、権利擁護について職員全体の意識を高めていく。

3、重点課題

- ① 職員一人ひとりが、権利擁護への高い意識を保つよう、権利擁護に関する研修を繰り返し計画したい。
- ② 日々の現場へフィードバックできる、支援スキル、支援への心構え取得を目的とした研修を計画したい。
- ③ 法人職員としての自覚を持つことはもちろんのこと、一人の国民としての法令遵守、社会規範を身につける意識を確認する内容の研修を計画したい。
- ④ 座学の研修ばかりでなく、職員同士のコミュニケーションを図る内容の企画を考えていきたい。

本部総務部(平塚市西真土1-7-56)

1、目的

法人全体の運營業務が円滑に進むように環境整備する。

2、業務内容

労務業務 人事、給与他

管理業務 法人設備、修繕、契約書の管理、固定資産管理他

庶務業務 公的文書の作成・届出・法務関係手続き他

経理業務 会計処理、請求書の支払い業務、納税、補助金の申請他

管財業務 車両管理、リース管理、保険管理他

請求業務 未収金請求、障害福祉関係の請求他

本部業務 総会・理事会に係る業務、事務所申請他

3、職員体制

常勤職員4名(事業部長1名、総務部長1名、総務課長1名、一般職員1名)

非常勤職員3名

4、会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
総務会議	毎月1回	総務職員	日程などの情報確認、部内検討事項の審議

(2)外部研修

研修名	開催日	出席者	内容
IT関連セミナー	年3回程度	総務部長	ITの活用について
令和5年度算定基礎届事務説明会	6月	課長 労務担当職員	令和5年度算定基礎届について
年末調整説明会	11月	課長 労務担当職員	年末調整事務について

5、重点課題と目標

(1) 事故報告とひやりはつと報告の実行

総務内において、事故報告とひやりはつと報告を適切に行い、事故を未然に防いでいく。

(2) 労務の情報管理業務の精度向上

人事管理ソフトを有効活用し、職員の労務情報をより具体的で細やかに管理することが可能となったことで、業務の正確性と処理スピードの向上を図る。

(3) 安定した運営の実現

- ① 顧問社会保険労務士と連携し、労働条件の適正化や労務管理の改善など、事業の健全な発達を目指すとともに、雇用の安定、職場環境の改善、仕事と家庭の両立、職員の能力向上を図るため、雇用関係助成金を積極的に活用していく。
- ② 専門的なコンサルタントの助言と指導を受けながら、改定後の賃金制度の適正な運用と人事評価制度の精度向上を目指す。
- ③ 顧問会計事務所の助言や指導・経営アドバイス等を受けながら、公正な事業活動の更なる展開を目指す。
- ④ 事業所単位の自立的運営を目指して必要な人材の確保に努めるとともに、中堅職員の育成を強化する。
- ⑤ 給与ソフトと連動した就業管理ソフトを有効活用し、多様化している職員の勤務形態に対応した労務管理を効率的に行う。

(4) 請求事務

各事業所の請求事務担当者と連携し、月ごとの未収金管理が適切に行えるよう、引き続き管理を行う。また、収入においては経理との連携はもちろんのこと、入金管理を徹底し、事業所の担当者へ繋いでいく。

(5) リスク管理

問題が起きた時には、顧問社会保険労務士、弁護士との連携を図り、対処していく。

(6) 経費削減対策

消耗品等の削減はもとより、事務作業の効率化を法人全体で更に進めることによりコスト削減を図る。

(7) その他

各種規程・業務マニュアル等の整備、制定を進めて法人として組織統一を目指す。

茅ヶ崎支部

1、 内部会議・研修

会議・研修名	開催日	出席者	目的・内容
茅ヶ崎支部常勤会議	年6回	理事長 事業部長 総務部長 常勤・嘱託	情報共有、課題検討

2、 外部会議・研修

会議・研修名	開催日	出席者	目的・内容
放課後保障全国連絡会理事會	4月	事業部長	情報共有、意見交換、制度改定情報
放課後保障全国連絡会総会	6月	事業部長	審議事項検討、情報共有、意見交換、制度改定情報
放課後ネットかながわ事務局総会	6月	事業部長 常勤	審議事項検討、情報共有、意見交換
茅ヶ崎市障害者施設連絡会総会	6月	理事長	審議事項検討、情報共有、意見交換
茅ヶ崎市障害者施設連絡会	年6回程度	理事長	情報共有、意見交換
放課後ネットかながわ事務局会議	月1回	事業部長 常勤	研修企画、情報共有

あいあいクラブ(茅ヶ崎市萩園1602 2階)

1、実施事業

放課後等デイサービス

2、目的

児童福祉法に規定される放課後等デイサービス事業を実施する。利用者一人ひとりの目線に合わせた個別支援計画を作成し、それをもとに安全で楽しく過ごせる場所の提供と、集団生活や社会生活のスキルが向上できるよう、必要な支援を行う。

3、事業内容

送迎、身辺介助、創作活動、音楽活動、自由遊び、散歩、ドライブ、外出、プール遊び、等

(1)サービス提供地域…茅ヶ崎市

(2)対象…18才未満で市町村より支給決定を受けた方(主に小学生)

(3)開所日…月～土

(4)定休日…(日曜日・祝日・夏季休業日・年末年始休業日)

(5)サービス提供時間…月～金/学校下校時間～17:30 土曜日・長期学校休業日/9:30～16:30

(6)定員…10名

4、事業収入

	年間
開所日数	289
件数	2,880
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	33,420

5、利用者構成

定員10名、契約者26名(男性20名、女性6名)

6、職員体制

常勤職員3名

(管理者1名(他兼務)、児童発達支援管理責任者1名、指導員1名(他兼務))

嘱託職員1名

(保育士1名)

非常勤職員8名

(保育士1名、児童指導員3名(他兼務含)、指導員2名(他兼務含)、ドライバー2名(他兼務含))

7、 会議・研修

(1) 内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
定例会議	毎月1回(8月を除く)	常勤 嘱託 非常勤	情報共有、支援内容の検討、日々の業務の課題検討
個別支援検討会議	毎月数回(8月を除く)	常勤 嘱託 非常勤	利用者ごとの支援方法について課題を検討、個別支援計画のモニタリング

(2) 外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
ケース会議	適宜	常勤 嘱託	関係事業所と学校との情報共有
茅ヶ崎市・寒川町障害児者通所事業所連絡会	2ヶ月に1回程度	常勤	情報共有、課題検討
茅ヶ崎養護学校事業所連絡会	年に3回程度	常勤	送迎や利用状況・防災対策についての情報共有
ユースボランティア茅ヶ崎打ち合わせ	6月頃	常勤	ユースボランティア茅ヶ崎について概要説明と意見交換

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	半期に1回	常勤 嘱託 利用者(ご家族・後見人)	個別支援計画を基に支援内容の確認と聞き取り

(4) 研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
発達障がい基礎研修	適宜	常勤 嘱託	発達障がいについて学ぶ
強度行動障がいに関する研修	適宜	常勤 嘱託	強度行動障がいについて学ぶ
児童発達支援管理責任者実践研修	適宜	常勤 嘱託	サービス提供に関する講義及び演習他
安全運転講習	11月頃	常勤 嘱託 非常勤	技能講習、適性検査

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
茅ヶ崎市・寒川町放課後支援の制度説明会	12月頃	常勤 嘱託	保護者を対象とした、日中一時支援・放課後等デイサービス制度への理解を深める内容
三浦しらとり園公開講座	1月頃	常勤 嘱託	自閉傾向にある児童への適切な支援と教育・福祉の連携
早期療育普及研修	1月頃	常勤 嘱託	早期療育における障害理解の援助、子どもの育ちを支える家族支援について
茅ヶ崎市・寒川町障害児者通所事業所連絡会研修	2月頃	常勤 嘱託	スキルアップ研修
神奈川県立子供自立生活支援センター公開研修	2月頃	常勤 嘱託	大人になった発達障害の人の生活(支援)から児童期の関わりを考える

8、行事

月	内容
7月	茅ヶ崎養護学校夏祭り
	ユースボランティア茅ヶ崎
9月	茅ヶ崎支部合同懇談会
10月	ハロウィン
	地震避難訓練
11月	火災通報訓練
12月	クリスマス会
2月	節分
3月	ひな祭り

9、重点課題

- ① 異年齢集団での過ごしや他者との関わりを通じて、利用者の表現・発信する意欲を育み、個々における自律に向けた経験を積み重ねること。
- ② 面談や日々の情報共有を通してご家族との信頼関係を深め、各家庭での取り組みに必要な情報提供体制を継続すること。
- ③ 感染症の取り扱い緩和に合わせて、利用者が地域参加する機会を段階的に増やしていくこと。

10、目標

- ① 障がい特性や本人の様子(年齢や発達の状態)に合わせた支援を行うために、利用者個々の特徴を含め、職員間の情報共有および個別支援計画の理解を深める。
- ② 外出制限緩和に合わせて地域に出る機会を多く設けるなど、積極的に地域の施設利用を再開していく。
- ③ 相談支援事業所との連携により、利用者やご家族に合わせた放課後支援を行っていく。

からんころん(茅ヶ崎市萩園2336-2)

1、実施事業

生活介護

2、目的

障害者総合支援法に規定される生活介護事業を実施する。利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な支援を行う。

3、事業内容

食事及び排泄等の介助、創作的活動又は生産活動、外出、買い物練習、等

(1)サービス提供地域…茅ヶ崎市・その他

(2)対象…18才以上で市町村より支給決定を受けた方

(3)開所日…原則として月曜日～金曜日(事業所カレンダーによる)

(4)定休日…土曜日・日曜日(夏季休業・年末年始休業あり)

(5)サービス提供時間…月～金9:00～15:30

(6)定員…10名

4、事業収入

	年間
開所日数	252
件数	2,904
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	46,612
補助金事業収入(単位:千円) (障害者地域サポート事業)	1,800
就労支援事業収入(単位:千円)	50

5、利用者構成

定員10名、契約者16名(男性11名、女性5名)

6、職員体制

常勤職員4名

(管理者1名(他兼務)、生活支援員4名(他兼務含))

嘱託職員1名

(サービス管理責任者)

非常勤職員16名

(看護師1名、生活支援員11名(他兼務含)、ドライバー3名(他兼務含))

7、 会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	常勤 非常勤	情報共有、支援内容の検討、日々の業務の課題検討、ひやりはっと・事故報告の振り返り

(2)外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
ケース会議	適宜	常勤	関係事業所との情報共有
茅ヶ崎市障がい者施設連絡会総会	5月頃	理事長	総会、情報共有

(3)面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	半期に1回	常勤 利用者 (ご家族・後見人)	個別支援計画を基に支援内容の確認と聞き取り

(4)研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
行動援護研修	6月頃	常勤	行動援護について
行動援護従事者フォローアップ研修	10月頃	常勤	行動援護について
安全運転講習	11月頃	常勤 非常勤	技能講習、適性検査
知的障がいのある方々の支援について	11月頃	常勤	支援の基礎を学ぶ、対応方法などの情報交換
発達障がいスキルアップ研修	11月頃	常勤	発達障がいを学ぶ
茅ヶ崎市障がい者施設連絡会研修	1月頃	常勤	障がいのあるかたの気持ちを聞く
発達障がい専門相談中級研修	1月頃	常勤	発達障がいの特性を学ぶ

8、行事

※随時、創作活動・誕生日会・おやつ外出、お楽しみ昼食あり

月	内容
4月	利用者健康診断
	利用者歓迎会
5月	ローズフェスティバル見学
7月	七夕祭り
	茅ヶ崎養護学校事業所説明会
8月	夏祭り
9月	茅ヶ崎支部合同懇談会
10月	慰労外出
	ハロウィン
	地震避難訓練
11月	インフルエンザ予防接種
	火災通報訓練
	茅ヶ崎養護学校きらめき祭
12月	茅ヶ崎市社会福祉協議会障害者週間街頭キャンペーン
	クリスマス会
1月	成人の祝い
2月	節分
3月	ひな祭り

9、重点課題

- ① 利用者の受け入れを積極的に行う。
- ② 職員同士の連携を図り、各関係機関と情報共有を行い支援方法を充実させる。
- ③ 職員が障がい特性を理解し、安定した支援を継続する。

10、目標

- ① 利用者の障がい特性を理解し、安定した利用に向け、幅広く支援内容を検討し、実施していく。
- ② 利用者、職員が健康で過ごし、体力維持・精神の安定を目指す。
- ③ 職員研修に積極的に参加し、職員のスキルアップにつなげていく。

とむ郎(茅ヶ崎市香川4-21-12)

1、実施事業

共同生活援助

2、目的

障害者総合支援法に規定される共同生活援助事業を実施する。利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者が地域において共同して自立した日常生活または社会生活を営むために必要な支援を行う。

3、事業内容

送迎、身辺介助、食事及び排泄等の介助、風呂介助、余暇支援、相談、等

(1)サービス提供地域…茅ヶ崎市・その他

(2)対象…18才以上で市町村より支給決定を受けた方

(3)定員…6名

4、事業収入

※家賃補助は含んでいません

	年間
開所日数	366
件数	1,896
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	25,716

5、利用者構成

定員6名、契約者6名(男性6名、女性0名)

6、職員体制

常勤職員4名

(管理者1名、サービス管理責任者1名、生活支援員兼世話2名(他兼務含))

非常勤職員13名

(生活支援員6名(他兼務含)、世話人7名(他兼務含))

7、会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	理事長 総務部長 常勤 非常勤	情報共有、支援内容の検討 日々の業務の課題検討、ひやりはつと・事故報告の振り返り

会議名	開催日	出席者	内容
常勤会議	毎月1回	理事長 総務部長 常勤	情報共有、支援内容の検討 日々の業務の課題検討、ひやりはつと・事故報告の振り返り

(2) 外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
ケース会議	適宜	常勤	入居者の生活状況について情報共有
茅ヶ崎・寒川グループホーム連絡会	年3回程度	常勤	課題検討、情報交換
サービス担当者会議	年3回程度	常勤	入居者の相談員のモニタリングに際し関係事業所で情報共有

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	半期に1回	常勤 利用者 (ご家族・後見人)	個別支援計画を基に支援内容の確認と聞き取り
モニタリング	半期に1回	常勤 利用者ご家族	支援計画を踏まえて近況の確認 情報提供
後見人面談	2か月に1回	常勤 利用者ご家族	近況報告 小口現金受け渡し

(4) 研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
強度行動障がい支援者養成研修	適宜	常勤 非常勤	強度行動障がいに該当する方への支援についての基礎研修および実践研修
甲種防火管理新規講習	適宜	常勤	防火管理についての講習会
グループホーム職員向け研修	年2回程度	常勤 非常勤	グループホームに関わる研修
安全運転講習	11月頃	常勤 非常勤	技能講習、適性検査
知的障がいのある方々の支援について	11月頃	常勤	支援の基礎を学ぶ、対応方法などの情報交換

8、行事

月	内容
4月	利用者健康診断
5月	誕生日会
7月	誕生日会
8月	誕生日会
9月	茅ヶ崎支部合同懇談会
10月	誕生日会
	地震避難訓練
11月	誕生日会
	インフルエンザ予防接種
12月	火災通報訓練
	大掃除
	クリスマス会

9、重点課題

- ① 支援職員が利用者の個性や意見を尊重して支援を行えるように、職員のスキル向上や体制を整える。
- ② 感染症対策や衛生面、環境面に配慮した安全なグループホーム作りをする。
- ③ 近隣の方たちや地域との関りを持ち、良好なグループホームの運営をしていく。

10、目標

- ① 利用者の方たちに安心、安全に過ごしていただくために、感染症対策を継続し、一人一人の特徴に配慮した支援を続けていく。
- ② 利用者家族や関係事業所との情報共有、連携を強くしていき、円滑な支援が行える環境を維持する。
- ③ 滞りなく運営していくために、支援体制を整えていく。

モンキーポッド(茅ヶ崎市萩園1602 1階)

1、実施事業

茅ヶ崎市日中一時支援

2、目的

障害者総合支援法に規定されている、地域生活支援事業の日中一時支援事業を実施する。居宅において障がい者等の介護を行う者の就労、休息その他の理由により、一時的な通所が必要な障がい者等に対して、その活動の場を提供し、見守り、及び集団生活に適応するための支援を行う。

3、事業内容

送迎、身辺介助、余暇支援、等

(1)サービス提供地域…茅ヶ崎市

(2)対象…市町村より支給決定を受けた方

(3)開所日…月～土(土曜日は、月2回の開所)

(4)定休日…日曜日・祝日(夏季休業・年末年始休業あり)

(5)サービス提供時間…月～金/通所施設等の利用後～18:00 土曜日/9:30～16:00

(6)定員…16名

4、事業収入

	年間
開所日数	270
件数	1,908
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	18,000

5、利用者構成

定員16名、契約者23名(男性13名、女性10名)

6、職員体制

常勤職員7名(他兼務含)、非常勤職員5名(他兼務含)、ドライバー1名

7、会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	常勤 非常勤	情報共有、支援内容の検討、日々の業務の課題検討、ひやりはっと・事故報告の振り返り

(2) 外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
ケース会議	適宜	常勤	利用者の様子について情報共有
日中一時支援事業所合同会議	適宜	常勤	日中一時支援事業所による要望書の打ち合わせや情報共有
茅ヶ崎市・寒川町障がい児者通所事業所連絡会	2ヶ月に1回程度	常勤	事業所間の情報共有、課題検討

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	適宜	常勤 利用者 (ご家族・後見人)	利用者の様子について情報共有や保護者の要望などの聞き取り

(4) 研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
安全運転講習	11月頃	常勤 非常勤	技能講習、適性検査

8、行事

月	内容
9月	茅ヶ崎支部合同懇談会
10月	ハロウィン
	地震避難訓練
11月	インフルエンザ予防接種
12月	火災通報訓練
	クリスマス会
2月	節分
3月	ひな祭り

9、重点課題

- ① 夕方支援の在り方を含め相談支援部門との連携を図り、各家庭のライフステージに合わせた福祉サービスの利用や地域の動向等の情報を発信すること。
- ② 兼務職員を中心とした支援体制となるが、安全な受け入れ環境を継続すること。
- ③ 既存の利用者の受け入れを維持できるよう、法人内での情報共有によって人員配置・応援職員の手配等を円滑に行うこと。

10、目標

- ① 日中活動の事業所との連携を図り、本人の活動場所の確保・ご家族のレスパイトとして
行っていく。
- ② 既存の事務や準備作業の手順を見直し、効率化を目指す。

平塚支部

1、内部会議・研修

会議・研修名	開催日	出席者	目的・内容
平塚支部常勤会議	月1回	事業部長 常勤・嘱託	情報共有、課題検討

2、外部会議・研修

会議・研修名	開催日	出席者	目的・内容
湘南西地区施設長会	年3回程度	事業部長	情報交換、研修開催等
湘南東西地区合同施設長会	年1回程度	事業部長	情報交換、研修開催等

ぶんぶん(平塚市南原2-4-5マインズビル1階)

1、実施事業

平塚市移動支援・パーソナルサービス(自費契約)

2、目的

個別の支援を通して、障がいのあるご本人および家族が、地域社会において、より良い生活が送れることを目的とする。

3、事業内容

平塚市移動支援・・・余暇活動や通学、帰宅時等の外出の際の移動サポート
 パーソナルサービス・・・個別のニーズに沿った支援

4、事業収入

	移動支援
時間数	1,392
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	3,432

5、利用者構成

定員:なし/登録者:37名(男性29名、女性8名)

6、職員体制

常勤職員1名(他兼務含)
 派遣職員1名(他兼務含)
 非常勤職員9名(他兼務含)

7、会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	常勤 派遣 非常勤	情報共有、支援内容の検討、日々の業務の課題検討

(2)外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
ケース会議	随時	常勤	情報共有

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	随時	常勤	新規利用者面談 契約
職員面談	随時	常勤	勤務について
入職者面談	随時	常勤	勤務について

(4) 研修・説明会

未定

8、重点課題

- ① 支援比率(利用者:職員)により、注意力不足(事故や物忘れ)に繋がっている。
- ② 新規利用や緊急利用の希望に応えられていない。
- ③ 請求システム更新に伴い、ダブルチェック体制を確保する。

9、目標

- ① 職員間での情報共有化を図り、意見交換出来る雰囲気づくりを大切にし、事故を防ぐ。
- ② 人員の確保。
- ③ 当事業所の業務を、担当者と周りの部署職員がお互いに理解して、フォローを得られる体制を作る。

えぼハウ(平塚市御殿1-33-21)

1、実施事業

平塚市日中一時支援

2、目的

障害者総合支援法に規定されている、地域生活支援事業の日中一時支援事業を実施する。居宅において障がい者等の介護を行う者の就労、休息その他の理由により、一時的な通所が必要な障がい者等に対して、その活動の場を提供し、見守り、及び集団生活に適応するための支援を行う。

3、事業内容

送迎、身辺介助、余暇支援、等

(1)サービス提供地域…平塚市

(2)対象…市町村より支給決定を受けた方

(3)開所日…月～土

(4)定休日…日曜日・祝日(夏季休業・年末年始休業あり)

(5)サービス提供時間…月～金/通所施設等の利用後～18:00 土曜日/9:00～17:00

4、事業収入

	年間
開所日数	252
件数	1,530
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	10,440

5、利用者構成

定員10名、契約者23名(男性15名、女性8名)

6、職員体制

常勤職員1名(他兼務含)

派遣職員1名(他兼務含)

非常勤職員9名(他兼務含)

7、会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	常勤 派遣 非常勤	利用者ごとの支援方法についてなどを中心に課題を検討

(2) 外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
ケース会議	随時	常勤	情報共有

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	随時	常勤	新規利用者面談 契約
職員面談	随時	常勤	勤務について
入職者面談	随時	常勤	勤務について

(4) 研修・説明会

未定

8、行事

月	内容
10月	地震避難訓練
12月	火災通報訓練

9、重点課題

- ① 職員の退職に伴い、支援担当者の確保。
- ② 支援職員が足りない日がある。
- ③ 請求システム更新に伴い、ダブルチェック体制を確保して請求ミスを防ぐ。

10、目標

- ① 人員の確保。
- ② 人員体制の工夫を行う。
- ③ 新請求システムへの操作手順を早期に習得する。

ゆうゆうクラブ(平塚市御殿1-7-6)

1、実施事業

放課後等デイサービス

2、目的

児童福祉法に規定される放課後等デイサービス事業を実施する。利用者一人ひとりの目線に合わせた個別支援計画を作成し、それをもとに安全で楽しく過ごせる場所の提供と、集団生活や社会生活のスキルが向上できるよう、必要な支援を行う。

3、事業内容

送迎、身辺介助、創作活動、音楽活動、自由遊び、散歩、ドライブ、外出、プール遊び、おやつ作り、等

(1)サービス提供地域…平塚市・その他

(2)対象…18才未満で市町村より支給決定を受けた方(主に中・高生)

(3)開所日…月～土

(4)定休日…日曜日・祝日(夏季休業・年末年始休業あり)

(5)サービス提供時間…月～金/学校下校時間～18:00 土曜日・長期学校休業日/9:30～17:30

(6)定員…10名

4、事業収入

	年間
開所日数	289
件数	2,467
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	29,409
補助金事業収入(単位:千円) (障害者地域サポート事業)	1,440

5、利用者構成

定員10名、契約者34名(男性23名、女性11名)

6、職員体制

常勤職員4名

(管理者兼サービス管理責任者1名、児童指導員1名、指導員2名(他兼務含))

非常勤職員9名

(児童指導員4名(他兼務含)、指導員4名(他兼務含)、ドライバー1名)

派遣職員1名

(ドライバー1名)

7、 会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回(8月を除く)	常勤 非常勤	利用者ごとの支援方法について課題を検討、個別支援計画のモニタリング

(2)外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
放課後保障全国連絡会会議	月1回程度	常勤	研修、総会等の打ち合わせ
障がい者自立支援協議会こども部会	年3回程度	常勤	情報交換、グループディスカッション
湘南養護学校プール説明会	6月頃	常勤	プール利用方法説明
平塚養護学校放課後支援連絡会	6月頃 2月頃	常勤	学校よりの連絡事項、情報交換、意見交換

(3)面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	半期に1回	常勤 利用者 (ご家族・後見人)	個別支援計画を基に支援内容の確認と聞き取り

(4)研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
安全運転講習	11月頃	常勤 非常勤	技能講習、適性検査

8、行事

※毎月、誕生日会開催

月	内容
4月	新入生歓迎会
5月	お花見
6月	花の植え付け
7月	七夕祭り
8月	お楽しみ会
	ピクニック
10月	ハロウィン
	地震避難訓練
11月	花の植え付け
12月	火災通報訓練
	クリスマス会
1月	初詣
2月	節分
	バレンタイン
3月	卒業生を送る会
	卒業遠足

9、重点課題

- ① 職員体制の確保及び育成を行いながら、効率的な現場運営が必要となっている。送迎体制に関しても、昨年度に引き続き強化を図りたい。
- ② 昨年度は、感染症による閉所や活動の縮小など、大きな影響を受けたため、今年度も日々の消毒換気を引き続き徹底し、利用者職員共に体調管理に努めていきたい。
- ③ 施設内の空調、建物設備や教材なども、細かな点検と修繕修理が必要となっている。

10、目標

- ① 職員の支援力向上、活動内容の充実に繋がるような効果的な研修に積極的に参加していきたい。
- ② 施設用品や車両、活動教材などの定期的な修理点検を実施し、利用者職員が安全かつ安心して活動を行えるように環境を整えていく。
- ③ 送迎体制の強化により現場職員の運転への負担を軽減し、業務の効率化を図る。長期休暇も含めた柔軟な職員体制の確保により、活動の充実を目指す。

えぼっくハウス(平塚市南原2-4-5マインズビル1階)

1、実施事業

生活介護

2、目的

障害者総合支援法に規定される生活介護事業を実施する。利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な支援を行う。

3、事業内容

食事及び排泄等の介助、創作的活動又は生産活動、外出、買い物練習、等

(1)サービス提供地域…平塚市・その他

(2)対象…18才以上で市町村より支給決定を受けた方

(3)開所日…原則として月曜日～金曜日(事業所カレンダーによる)

(4)定休日…土曜日・日曜日(夏季休業・年末年始休業あり)

(5)サービス提供時間…月～金9:00～16:00

(6)定員…20名

4、事業収入

	年間
開所日数	252
件数	5,402
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	89,796
補助金事業収入(単位:千円) (障害者地域サポート事業)	4,560
就労支援事業収入(単位:千円)	310

5、利用者構成

定員20名、契約者31名(男性19名、女性12名)

6、職員体制

常勤職員6名

(管理者兼サービス管理責任者1名、生活支援員5名(他兼務含))

非常勤職員15名

(看護師2名(他兼務含)、生活支援員12名(他兼務含)、ドライバー1名(他兼務含))

派遣職員3名

(ドライバー3名)

7、 会議・研修

(1)内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	常勤 非常勤	利用者ごとの支援方法について課題を検討、個別支援計画のモニタリング

(2)外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
モニタリング	適宜	常勤	利用者モニタリング見学
ケース会議	適宜	常勤	相談員による事業所や家庭での様子の聞き取り
生活介護等事業所情報交換会	6月頃	常勤	各事業所より近況報告

(3)面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
実習面談	適宜	常勤	実習日程、内容の打ち合わせ
嘱託医面談	適宜	常勤	予防接種等の相談
利用者面談	半期に1回	常勤 利用者 (ご家族・後見人)	個別支援計画を基に支援内容の確認と聞き取り
福祉見学会	6月頃	常勤 見学希望者	事業所の見学
湘南養護学校アフターフォロー訪問	8月頃	常勤 他	新卒者の方の様子確認

(4)研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
平塚市福祉事業所合同説明会	5月頃	常勤	法人・事業所の説明と紹介
安全運転講習	11月頃	常勤 非常勤	技能講習、適性検査

8、行事

月	内容
4月	利用者健康診断
	お花見
7月	七夕祭り
8月	ひまわり畑見学
10月	お楽しみ外出
	地震避難訓練
11月	インフルエンザ予防接種
12月	火災通報訓練
	市役所展示即売会
	クリスマス会
1月	初詣
	成人の祝い
2月	節分

9、重点課題

- ① コロナウイルス感染対策と対応
マスクの着用や予防接種継続については、冷静な判断と見極めを検討する。発症、感染疑い、感染時の対応について検討する。
- ② コロナ禍で控えていた活動、イベントの再開。
- ③ 個別支援計画・アセスメントシートの充実と情報の共有。

10、目標

- ① コロナウイルス感染拡大を防ぎ、事業所の閉鎖を極力減らし、利用者、家族の負担を軽減する。事業所でのワクチン接種の実施(嘱託医との連携)。
- ② 初詣、花見、クリスマス、BBQ、外食、カラオケを実施。行事担当を決めて計画的に計画、実施をする。
- ③ 支援会議の開催。個別支援計画、アセスメントシートの見直しと情報共有。

やなぎこんぶ(平塚市中原2-6-63)

1、実施事業

生活介護

2、目的

障害者総合支援法に規定される生活介護事業を実施する。利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な支援を行う。

3、事業内容

食事及び排泄等の介助、創作的活動又は生産活動、外出、買い物練習、等

(1)サービス提供地域…平塚市・その他

(2)対象…18才以上で市町村より支給決定を受けた方

(3)開所日…原則として月曜日～金曜日(事業所カレンダーによる)

(4)定休日…土曜日・日曜日(夏季休業・年末年始休業あり)

(5)サービス提供時間…月～金9:00～16:00

(6)定員…20名

4、事業収入

	年間
開所日数	252
件数	1,693
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	29,478
補助金事業収入(単位:千円) (障害者地域サポート事業)	2,460
就労支援事業収入(単位:千円)	50

5、利用者構成

定員20名、契約者8名(男性6名、女性2名)

6、職員体制

常勤職員2名

(管理者兼サービス管理責任者1名、生活支援員1名(他兼務))

非常勤職員5名

(看護師2名(他兼務含)、生活支援員3名(他兼務含))

7、 会議・研修

(1) 内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	常勤 非常勤	利用者ごとの支援方法について課題を検討、個別支援計画のモニタリング

(2) 外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
モニタリング	適宜	常勤	相談員による事業所や家庭での様子の聞き取り
ケース会議	適宜	常勤	相談員による事業所や家庭での様子の聞き取り
生活介護等事業所情報交換会	6月頃	常勤	各事業所より近況報告

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
実習面談	適宜	常勤	実習日程、内容の打ち合わせ
嘱託医面談	適宜	常勤	予防接種等の相談
利用者面談	半期に1回	常勤 利用者 (ご家族・後見人)	個別支援計画を基に支援内容の確認と聞き取り

(4) 研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
平塚市福祉事業所合同説明会	5月頃	常勤	法人・事業所の説明と紹介
安全運転講習	11月頃	常勤 非常勤	技能講習、適性検査

8、行事

月	内容
4月	利用者健康診断
	お花見
7月	七夕祭り
8月	ひまわり畑見学
10月	お楽しみ外出
	地震避難訓練
11月	インフルエンザ予防接種
12月	火災通報訓練
	市役所展示即売会
	クリスマス会
1月	初詣
	成人の祝い
2月	節分

9、重点課題

- ① コロナウイルス感染対策と対応
マスクの着用や予防接種継続については、冷静な判断と見極めを検討する。発症、感染疑い、感染時の対応について検討する。
- ② 新規利用者の確保
- ③ 個別支援計画・アセスメントシートの充実と情報の共有。

10、目標

- ① コロナウイルス感染拡大を防ぎ、事業所の閉鎖を極力減らし、利用者、家族の負担を軽減する。事業所でのワクチン接種の実施(嘱託医との連携)。
- ② 平塚市作業所連絡会主催の事業所説明会、見学会参加での事業所紹介、近隣養護学校との連携強化での新規利用者を開拓する。
- ③ 支援会議の開催。個別支援計画、アセスメントシートの見直しと情報共有。

キャロット工房(平塚市西真土1-7-56)

1、実施事業

就労継続支援B型

2、目的

障害者総合支援法に規定される就労支援B型事業を実施する。利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な支援を行う。

3、事業内容

生産活動、外出、等

(1)サービス提供地域…平塚市・その他

(2)対象…18才以上で市町村より支給決定を受けた方

(3)開所日…原則として月曜日～金曜日(事業所カレンダーによる)

(4)定休日…土曜日・日曜日(夏季休業・年末年始休業あり)

(5)サービス提供時間…月～金9:00～16:00

(6)定員…20名

4、事業収入

	年間
開所日数	252
件数	5,280
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	40,758
就労支援事業収入(単位:千円)	6,324

5、利用者構成

定員20名、契約者26名(男性17名、女性9名)

6、職員体制

常勤職員8名

(管理者1名(他兼務)、サービス管理責任者1名、職業指導員1名、生活支援員6名(他兼務含))

非常勤職員3名

(生活支援員3名(他兼務含))

7、会議・研修

(1) 内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
個別支援検討会議	毎月1回	常勤 非常勤	利用者ごとの支援方法について課題を検討、個別支援計画のモニタリング

(2) 外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
首都圏基板ネットワーク打ち合わせ	適宜	常勤	PC解体リサイクル事業について
日本基板ネットワーク総会	6月頃	部長 課長 常勤	活動報告

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
実習面談	適宜	常勤	実習日程、内容の打ち合わせ
利用者面談	半期に1回	常勤 利用者 (ご家族・後見人)	個別支援計画を基に支援内容の確認と聞き取り
福祉見学会	7月頃	常勤 見学希望者	事業所、作業内容の見学

(4) 研修・説明会

研修・説明会名	開催日	出席者	内容
平塚市福祉事業所合同説明会	5月頃	常勤	法人・事業所の説明と紹介
第5回日本基板ネットワーク全国大会	9月頃	理事長 部長 非常勤	加盟施設紹介他
安全運転講習	11月頃	常勤 非常勤	技能講習、適性検査

8、行事

月	内容
4月	利用者健康診断
10月	地震避難訓練
11月	インフルエンザ予防接種
12月	火災通報訓練
	慰労外出
	クリスマス会
1月	成人の祝い
2月	節分

9、重点課題

- ① ヒヤリハット・事故報告の報告は多数上がってきているが、同じ内容の事柄が多く、改善に向けた取り組みが必要。
- ② 活動中の車両の使用が必要不可欠であるため、普段から車の整備、整備会社との連携、運転者の注意意識の維持が必要。
- ③ 夏場の暑さ対策。
- ④ 常に整理整頓を意識する。

10、目標

- ① 利用者の工賃アップ。
- ② スムーズな野菜配達と線剥離による銅の出荷、パソコン解体による基板の出荷率を上げる。
- ③ 誰もが安心して通える居場所作り。
- ④ 利用者のモチベーションを高めていく支援。

トムトム相談室(平塚市南原2-4-5マイズビル1階)

1、実施事業

計画相談支援・障害児相談支援

2、目的

サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援を行うことにより、ハンディキャップのある方々及びご家族の自立した生活を支え、抱える課題の解決や適切なサービスを利用できるようにすることを目的とする。

3、事業内容

(1) 計画相談支援

① サービス利用支援

サービス等利用計画の作成など

② 継続サービス利用支援

モニタリングの実施、サービス等利用計画の見直し、変更など

(2) 障害児相談支援

① 障害児支援利用援助

障害児支援利用計画の作成など

② 継続障害児支援利用援助

モニタリングの実施、障害児支援継続利用計画の見直し、変更など

4、事業収入

	計画相談	障がい児相談
件数	276	120
障がい福祉サービス収入(単位:千円)	4,800	1,455

5、職員体制

常勤職員2名(管理者1名(他兼務)、相談支援専門員1名)

6、会議・研修予定

(1) 内部会議

会議名	開催日	出席者	内容
サービス利用計画等調整会議	毎月1回	理事長 事業部長 総務部長 常勤	利用者に関する情報交換、現在の進捗状況や課題等について

(2) 外部会議

会議名	開催日	出席者	内容
茅ヶ崎市・寒川町事業所連絡会	適宜	常勤	情報共有、課題検討
ケース会議	適宜	常勤	利用者の事業所や家庭での様子の聞き取り
茅ヶ崎市相談支援事業所連絡会	3ヶ月毎	常勤	情報の提供・共有その他
平塚市相談支援事業所連絡会	年3回程度	常勤	情報の提供・共有、研修その他

(3) 面談・見学

面談	開催日	出席者	内容
利用者面談	毎月	常勤 嘱託 利用者 (ご家族・後見人)	利用者の意向を尊重した上で心身の状況や環境などをアセスメントする。/利用状況の確認や計画の見直しを行う。

(4) 研修・説明会

未定

7、重点課題

<茅ヶ崎支部>

- ① 利用者のご家族が年々歳を重ねられる中、ご家族による支援が難しくなった時に備えてどのような具体的な対策を行っていきけるか。
- ② コロナウィルスの影響は続いており、対面での面談や事業所への訪問などにある程度の制限があった。正確にニーズを把握するため、できる限り対面でのやり取りを行う必要がある。
- ③ 連絡会や研修などに参加し、行政や他の関係機関との連携の強化を図る。

<平塚支部>

- ① 利用者のご家族が年々歳を重ねられる中、ご家族による支援が難しくなった時に備えてどのような具体的な対策を行っていきけるか。
- ② コロナウィルスの影響が続いており、利用者の希望する福祉サービスが使えないケースが増えている。この状況でどのようにニーズに応えていきけるか。
- ③ 相談員の職員体制の変更によって相談業務に支障がないよう、引継ぎなど円滑に行い体制を整えていく必要がある。

8、目標

<茅ヶ崎支部>

- ① 将来ご家族が支援ができなくなった時の不安の声が多い。グループホームをはじめニーズに合ったサービスを提供できるよう調整する。
- ② 事業所への訪問や利用者との面談にはまだ感染症のリスクが考えられる。感染対策は万全に行い、業務に支障がないよう十分に注意する。
- ③ 行政や関係機関との連携を密にし、多様化する利用者のニーズに応えられる体制を作る。

<平塚支部>

- ① 利用者のニーズに迅速に対応できるよう、社会資源の情報を日頃から集めていく。関係者との連携を密にし、情報を共有する。
- ② コロナウィルスの影響が続く中、訪問や面談に関しては感染のリスクが考えられる。必要性や優先順位を考慮し、状況に応じて対応を行っていく。
- ③ 意思表示が難しい方に対しても、できる限りご本人の気持ちを汲み取り、思いが反映された支援計画を作成する。

特定非営利活動法人トムトム

別紙1: 令和5年度組織図



部長	総務部長	事業部長													
管理者		茅ヶ崎支部							平塚支部						
エリア															
事業所名	本部	茅ヶ崎市モンキーポッド	茅ヶ崎市あいあいクラブ	茅ヶ崎市からんころん	茅ヶ崎市とむ郎	茅ヶ崎市 平塚市	平塚市	平塚市	平塚市	平塚市	平塚市	平塚市	平塚市	平塚市	平塚市
サービス名	総務部 経理・労務・庶務	茅ヶ崎市日中一時支援	放課後等デイサービス	生活介護	共同生活援助	障害児相談支援	計画相談支援	就労継続支援B型	生活介護	生活介護	平塚市日中一時支援	平塚市移動支援	放課後等デイサービス		
分室															
職員配置	非常勤 常勤	非常勤 常勤	非常勤 嘱託 常勤	非常勤 嘱託 常勤	非常勤 嘱託 常勤	常勤	非常勤 常勤	非常勤 常勤	非常勤 常勤	非常勤 常勤	非常勤 常勤	非常勤 常勤	非常勤 常勤	非常勤 常勤	

職員:	
常勤	31名
嘱託	2名
非常勤	68名
アルバイト	0名
合計	
令和5年4月1日予定	

案 特定非営利活動法人トムトム 令和5年度年間スケジュール

4月		5月		6月	
1	土	1	月	1	木
2	日	2	火	2	金
3	月	3	水	3	土
	小口現金配布				職員全体研修
4	火	4	木	4	日
	総務会議				
5	水	5	金	5	月
	制度請求仮点検日		制度請求仮点検日		総務会議 制度請求仮点検日
6	木	6	土	6	火
	月報提出日 タイムカード日				月報提出日 タイムカード日
7	金	7	日	7	水
8	土	8	月	8	木
	初任者研修		総務会議 月報提出日		
9	日	9	火	9	金
			ゆう個別支援検討会議 タイムカード日	キャラ個別支援検討会議	あい定例会議 労務顧問会議
10	月	10	水	10	土
	制度請求日 労務顧問会議		制度請求日 モンキー個別支援検討会議		制度請求日
11	火	11	木	11	日
	ゆう個別支援検討会議 キャラ個別支援検討会議		茅ヶ崎支部常勤会議		
12	水	12	金	12	月
	モンキー個別支援検討会議		あい定例会議		
13	木	13	土	13	火
					ゆう個別支援検討会議 キャラ個別支援検討会議
14	金	14	日	14	水
	あい定例会議				モンキー個別支援検討会議
15	土	15	月	15	木
	初任者研修		ぶん個別支援検討会議 からん個別支援検討会議		
16	日	16	火	16	金
				労務顧問会議	
17	月	17	水	17	土
	ぶん個別支援検討会議 からん個別支援検討会議			常勤全体会議	
18	火	18	木	18	日
19	水	19	金	19	月
	常勤全体会議			法人監査	ぶん個別支援検討会議 からん個別支援検討会議
20	木	20	土	20	火
	利用者請求書配布 請求担当者会議		利用者請求書配布		利用者請求書配布
21	金	21	日	21	水
					常勤全体会議
22	土	22	月	22	木
23	日	23	火	23	金
					給与支給日 Logical会議 会計顧問会議
24	月	24	水	24	土
	とむ郎個別支援検討会議			えほ個別支援検討会議	
25	火	25	木	25	日
	給与支給日 Logical会議 会計顧問会議		給与支給日 Logical会議 会計顧問会議		
26	水	26	金	26	月
27	木	27	土	27	火
28	金	28	日	28	水
	小口現金精算 幹部会議				えほ個別支援検討会議
29	土	29	月	29	木
					とむ郎個別支援検討会議
30	日	30	火	30	金
			とむ郎個別支援検討会議		小口現金精算 幹部会議
		31	水		
			小口現金精算 理事会 定時総会		
車検有効期限	えぼつく: 湘南400つ3829(キャラバン)4/12まで	車検有効期限	えぼつく: 湘南502み3916(ノア)5/24まで	車検有効期限	ゆうゆう: 湘南301つ9053(ハイエース)6/21まで

案

7月		8月		9月	
1	土	1	火	1	金
2	日	2	水	2	土
3	月	3	木	3	日
4	火	4	金	4	月
5	水	5	土	5	火
6	木	6	日	6	水
7	金	7	月	7	木
8	土	8	火	8	金
9	日	9	水	9	土
10	月	10	木	10	日
11	火	11	金	11	月
12	水	12	土	12	火
13	木	13	日	13	水
14	金	14	月	14	木
15	土	15	火	15	金
16	日	16	水	16	土
17	月	17	木	17	日
18	火	18	金	18	月
19	水	19	土	19	火
20	木	20	日	20	水
21	金	21	月	21	木
22	土	22	火	22	金
23	日	23	水	23	土
24	月	24	木	24	日
25	火	25	金	25	月
26	水	26	土	26	火
27	木	27	日	27	水
28	金	28	月	28	木
29	土	29	火	29	金
30	日	30	水	30	土
31	月	31	木		
車検有効期限		車検有効期限		車検有効期限	



10月		11月		12月	
1	日	1	水	1	金
2	月	2	木	2	土
3	火	3	金	3	日
4	水	4	土	4	月
5	木	5	日	5	火
6	金	6	月	6	水
7	土	7	火	7	木
8	日	8	水	8	金
9	月	9	木	9	土
10	火	10	金	10	日
11	水	11	土	11	月
12	木	12	日	12	火
13	金	13	月	13	水
14	土	14	火	14	木
15	日	15	水	15	金
16	月	16	木	16	土
17	火	17	金	17	日
18	水	18	土	18	月
19	木	19	日	19	火
20	金	20	月	20	水
21	土	21	火	21	木
22	日	22	水	22	金
23	月	23	木	23	土
24	火	24	金	24	日
25	水	25	土	25	月
26	木	26	日	26	火
27	金	27	月	27	水
28	土	28	火	28	木
29	日	29	水	29	金
30	月	30	木	30	土
31	火			31	日
車検有効期限		車検有効期限		車検有効期限	



1月		2月		3月	
1	月	1	木	1	金
2	火	2	金	2	土
3	水	3	土	3	日
4	木	4	日	4	月
5	金	5	月	5	火
6	土	6	火	6	水
7	日	7	水	7	木
8	月	8	木	8	金
9	火	9	金	9	土
10	水	10	土	10	日
11	木	11	日	11	月
12	金	12	月	12	火
13	土	13	火	13	水
14	日	14	水	14	木
15	月	15	木	15	金
16	火	16	金	16	土
17	水	17	土	17	日
18	木	18	日	18	月
19	金	19	月	19	火
20	土	20	火	20	水
21	日	21	水	21	木
22	月	22	木	22	金
23	火	23	金	23	土
24	水	24	土	24	日
25	木	25	日	25	月
26	金	26	月	26	火
27	土	27	火	27	水
28	日	28	水	28	木
29	月	29	木	29	金
30	火			30	土
31	水			31	日
車検有効期限		車検有効期限		車検有効期限	